

さんらいずにゆうす

学校だより

2024 年 12 月 23 日

12 月号

日出学園小学校

校長 荻原 巖

感謝の1年

校長 荻原 巖

11月2日に創立90周年記念式典が挙行され、アリーナ1の会場には、来賓、保護者、旧職員、在校生代表が参列しました。式場の関係から代表以外の児童は教室でのオンライン参加でしたが、国歌、学園歌に合唱隊として参加した1,2年生は小学生らしい歌声で盛り上げてくれ、小学校を代表として参列した3,4年生も素晴らしい態度でした。クラブとして参加したダンスクラブ、中高生と一緒に演奏した吹奏楽クラブは、児童生徒が主役であることがはっきり感じられた上、式典に向けて練習を積み重ねたこと、中高生と一緒に演奏したことは児童にとっても貴重な経験となったと思います。同窓会からは、この記念式典に合わせ創立者である青木要吉初代理事長の胸像が正門脇のプロムナードに寄贈設営されました。児童・生徒の登下校を見守っているかのようです。子どもたちは胸像の前で「おはようございます。」とご挨拶したり、胸像前でぴよこんとお辞儀をした

りする微笑ましい場面も見られます。他にも周年事業としてアリーナ1,2の空調設備新設、メディア棟の改装と児童・生徒の活動が、より良い環境でいろいろな活動に取り組めるように計画され、現在活用されています。幼稚園では新遊具の設置が冬休みに行われる予定です。学校は学期末を迎えあわただしさも感じられるようになりましたが、こんな時だからこそ子どもたちには5つの「あ」を意識しながら生活をしてほしいと思います。あいさつ・あんぜん・あんしん・あつまり・あとしまつ。教職員一同、10年後の創立100周年という大きな節目に向けて、児童が大きく育つ場所としての学校運営に取り組んでまいります。保護者の皆様には、今年もたくさんのご支援とご協力をいただき感謝申し上げます。皆様、良い新年をお迎えください。



実りの秋と言われる2学期、様々な行事を通して子ども達は大きく成長しました。

12月号は、日出祭以降の行事を振り返ります。



2024 年度 スポーツ大会



さわやかな秋晴れの中、無事にスポーツ大会を開催することができました。子ども達の元気いっぱいの活躍を応援していただき誠にありがとうございました。惜しくも入賞できなかったクラスもありましたが、結果をご報告させていただきます。



1 年生



2 年生



3 年生



4 年生



5 年生



6 年生

スポーツ大会 結果

学年	男子		女子	
	優勝	準優勝	優勝	準優勝
1 年	1 組	4 組	1 組	3 組
2 年	2 組	1 組	2 組	1 組
3 年	3 組	1 組	1 組	3 組
4 年	3 組	2 組	1 組	3 組
5 年	2 組	1 組	1 組	2 組
6 年	2 組	1 組	2 組	3 組

〒 ひので郵便 〒

2年生は、11月5日から15日までの2週間、生活科で『ひので郵便』を行いました。ひので郵便は、学校全体での取り組みです。ひので郵便局開局に先立ち行った引継ぎ式では、3年生は昨年行った仕事のアドバイスをし、4年生は郵便受けを、5年生は校内に貼るポスターをそれぞれ作成し、6年生は切手のデザインを考案し渡しました。この引継ぎ式を通して、2年生の意識が更に高められます。

ひので郵便は、まず各教室にはがきが配られます。そして、それぞれの教室で書かれたはがきが、校舎の中に設置されたポストに投函されます。ここからが、2年生の出番になります。2年生は、ポストからはがきを

回収します。その回収したはがきに、消印を押します。そして、消印の中に日付を記入し、仕分けボックスに入れます。仕分けボックスは、郵便番号順にはがきが入るようになっています。次に、教室ごとに配達する人を決めて、実際に配達先の教室に行きます。教室では、大きな声で「ひので郵便です。お手紙を郵便受けに入れました。よろしくお願いします。」というように中にいる人達に伝えます。

この2週間で過ごしてみて、子供たちは大きく成長しました。大切な想いのこもった手紙を配達することを通じて責任感が生まれたと思います。この体験が今後の学校生活に生かされることを願っています。



・上段左から 引継ぎ式(校長の言葉、お礼の言葉)、開局の挨拶

・下段左から 消印押し、仕分け、配達の様子



芸術鑑賞会

11月19日の芸術鑑賞会では、【ともしび音楽企画】の方々をお招きし、金子みすゞの詩によるコンサートを開催しました。金子みすゞの詩はすでに知っている子がたくさんいましたが、それぞれの詩に合った旋律とともに聴くことによって、いままで以上に詩の世界が色鮮やかに感じられたのではないかと思います。これを機に、子ども達にはお気に入りの詩を一つだけでも持ってほしいと願います。人生がちょっぴり豊かになるかもしれません。



手話教室

11月5日(火)~8日(金)の一週間、講師の前原先生をお招きし、3・4年生が手話の学習を行いました。挨拶や自分の名前、地名などたくさんの手話を教えていただきました。最終日には4年生が3年生に「小さな世界」の手話を教え、一緒に手話で歌う活動をしました。子どもたちは耳が不自由な方の暮らしについて真剣に耳を傾けていました。手話教室後の子どもたちからは「家族にも教えてあげました。」という報告にあふれていました。





秋の校外学習



1年生 マクセル アクアパーク品川

今年の1年生は、マクセル アクアパーク品川に行っていました。秋仕様に装飾された館内で、秋の雰囲気を楽しみながら海の生き物を鑑賞しました。色のきれいな小さな魚たち、珍しい見た目をした海の生き物たち、暗闇の中でライトアップされたたくさんのクラゲたちに驚く子ども達。大きなサメやエイが泳ぐ、水槽のトンネルも迫力満点。昼食とおやつを食べた後は、待ちに待ったイルカのショー！人間を乗せて泳いだり、跳びはねて高い位置にあるボールにタッチしたり、イルカの素晴らしいパフォーマンスに「イルカってすごいね！」と子どもも大人も感動しきりでした。学校では出来ない体験を友だちと共にできて、大満足の日だったようです。



2年生 アンデルセン公園

11月29日に2年生の楽しみにしていた行事「秋の遠足」が実施されました。天気は快晴、朝はひんやりしていたものの、日差しが心地良い日でした。アンデルセン公園では大きな遊具で遊んだり、アスレチックに挑戦したりしました。友達と外で食べるお弁当は格別！最高の日となりました。「友達に助けてもらって、アスレチックできるようになったよ！」「転んだけど、友達に助けてもらった」「お弁当、いつもの1億倍おいしかった！」そんな声を聞いて、家族で過ごす良さと、友達で過ごす良さのそれぞれの良さを感じていたように思いました。2年生、また一つ成長しました。



3年生 西部防災センター・宇田川梨園

3年生は西部防災センターと宇田川梨園に行ってきました。防災センターでは、消火器体験をしました。職員の方から説明を聞き、いざ体験！「やったー、できたー！」と喜ぶ児童の姿が。初めて体験する子もいましたが、とても貴重な体験ができました。宇田川梨園では、建物に入るとすぐ目の前に大きな選果機。選果機の周りには、たくさんの梨が。子ども達はすでに興味津々です。梨園の方から、梨作りの仕事や選果機の仕組み等のお話を聞かせていただきました。一つでも多くのことを知り、忘れないようにするため一生懸命メモをとる姿が見られ、成長を感じました。子ども達にとって、充実した1日となりました。



4年生 流山クリーンセンター・キッコーマンもの知りしょうゆ館

4年生は流山クリーンセンターとキッコーマンもの知りしょうゆ館に行きました。クリーンセンターでは生活で出るごみが種類別にどのように処理されるのかを目の前で見学しました。子ども達からは想像以上のごみの量に驚く声や部屋の掃除をしようと思っていたが捨てる前によく考えようなどの感想が出ておりました。もの知りしょうゆ館ではグループごとに、醤油ができる工程の勉強や実際に醤油を作る作業を行いました。最後は自分で醤油を塗ったおせんべいを焼いて食べ、お土産に醤油を貰って帰りました。生活の中で当たり前だと思っていたことに改めて着目することで今まで意識しなかったことに気づけた貴重な一日となりました。



5年生 日本製鉄君津製鉄所・加曽利貝塚

5年生は、君津市にある『日本製鉄君津製鉄所』と千葉市「加曽利貝塚」に行ってきました。『日本製鉄君津製鉄所』では、わたしたちの生活を支えている鉄にはどのようなものがあるのか、鉄の製品ができるまでの工程、環境への取り組みを学び、実際に鉄を塊から圧延機で鉄板にする、厚板工場内を見学しました。『加曽利貝塚』では、ガイドの方と貝層断面施設や復原集落、博物館を見学しながら、縄文時代の人々がどのような住生活、食生活をしていたのか教わりました。工業や歴史など、身近に肌で感じる事で興味を高め、これからも関心を持って学習に臨んで欲しいと思います。



6年生 国会議事堂・憲政記念館・最高裁判所

報道番組で誰もが見たことのある国会議事堂に到着すると、子どもたちからは「本物だ！」「大きい！」と歓声があがりました。議事堂の中は至る所で豪華な装飾が目を引き、子どもたちはわくわくした表情で見学していました。今回は特別に参議院の傍聴席にも座らせていただき、貴重な経験となりました。その後、憲政記念館では、小さいスケールの本会議場があり、子ども達は記念撮影を楽しみました。最後に最高裁判所に行き、大法廷の傍聴席に座って職員の方からお話を聞きました。石造りの荘厳な建物は、息を呑むような美しさでした。社会科で習ったことのある建物を実際に見ることができた、学びの多い一日となりました。





秋の味覚「芋ほり体験」



2年生は石橋農園に芋ほりに行きました。学校から40分ほど歩くので、芋ほりをする前に子ども達は疲れてしまうのではないかと心配していましたが、さすが2年生です。疲れた顔を一切見せずに歩きました。石橋農園に着いたら芋ほりの用意をして始めます。「大きいお芋が取れた!」「たくさんお芋が取れた!」など、子ども達の嬉しそうな声



があちらこちらから飛び交っていました。

お芋を掘り終える頃には子ども達はヘロヘロでしたが、クラスの枠を越えて、近くの人と助け合っている姿が印象的でした。お家に帰って、おいしいお芋料理をたくさん食べたようです。またお芋ほりに行けたらいいですね。

赤い羽根募金（児童会）

11月12日（火）～22日（金）に、赤い羽根共同募金が行われました。今回は、14,667円のご寄付をいただきました。ご協力いただき、本当にありがとうございました。寄付していただいたお金は、今後県内の福祉施設や、障害を持つ人への支援を行うNPO法人・ボランティア団体など、地域の課題を解決するために役立てられます。

毎年、児童会では赤い羽根募金をはじめユニセフ募金、今年は日本赤十字社による



1月に起きた能登半島地震への義援金募集活動を行いました。児童会では、子ども達が中心となり、募金活動を行う意義を考えたり使い道を調べたりして、全校へ呼びかけをしています。募金活動を通して、



困っている人を助けるために自分ができることはないか、ご家庭で考える機会としていただければと思います。

児童会レクリエーション

児童会では、兄弟ペアが学年の枠をこえてより仲良く交流できるよう、昨年からレクリエーションを企画しています。今年は『じゃんけん列車』を企画し、児童会の子供達はレクリエーション本番に向けて準備を重ねました。途中、教員からのアドバイスや指摘があり、何度も原稿を直したり練習を繰り返したりしましたが、子ども達はいつでも主体的に考え活動することができました。その結果、どの学年もレクリエーションをする子ども達は楽しそうにじゃんけんをしている様子が見られました。反省会では、児童会の子供達から『200名の人を動かすのは大変だった。』『今後、人前で何かするときの自信につながった。』などの意見が出ました。自分達で日出学園小学校をより良くしていこうという気持ちがひしひしと伝わってきます。今回のイベントで実際に行動してみる大切さを学んだのではないのでしょうか。



～・～ 学校評価アンケートのお礼 ～・～

今年度もご多用の中、学校評価アンケートへご協力をいただき、心より感謝申し上げます。アンケートの自由記述欄に多くの温かいお言葉、励ましのお言葉、ご意見をいただきました。現在、アンケート結果につきましては、集計作業を行っております。皆様により満足のいただける学校を目指し、努力していききたいと思います。併せて、いただきましたご意見を検討し、今後の学校教育活動に生かすよう努めてまいります。

